

こおりやま 市議会だより

第204号 - 令和5年3月定例会 -



568台分の立体駐車場が麓山地区にオープン！
(郡山市中央図書館隣)

【2頁 特集】

令和5年度当初予算

【16頁 行政調査】

議会運営委員会・常任委員会で 先進地の行政調査を実施

主な掲載内容

特集	2頁
3月定例会の概要	3頁
代表質問	5頁
市政一般質問	9頁
行政調査	16頁
議会モニター	18頁
6月定例会開催予定	20頁

令和5年度当初予算

特集

可決された当初予算の主な事業を報告します

一般会計
歳出総額
1,340億円

単位：億円

総務費107.6

民生費501.4

衛生費115.0

農林水産業費
51.3

商工費62.5

土木費181.6

消防費37.7

教育費190.1

公債費79.9

その他12.8

端数調整していないので計と一致しません。



一般会計	134,000,000千円（対前年比1.5%増）
特別会計	69,251,468千円（対前年比5.3%増）
企業会計	34,897,658千円（対前年比5.8%減）
合 計	238,149,126千円（対前年比1.4%増）

◆ベビーファースト推進事業 21億5,462万円

【地域ぐるみで子どもを安心して産み、育てられるまち郡山】実現のため各種施策を推進する。

- ・結婚新生活スタートアップ支援 6,400万円
- ・低所得妊婦の初回産科受診料支援 490万円
- ・ひとり親家庭の子どもへの生活・教育支援 1,027万円
- ・中学校給食の全額公費負担 5億7,325万円・・・など



◆DX推進・活用事業 31億9,168万円

DX※推進による自治体のコンパクト化を見据え、デジタルファーストの視点を踏まえた各種施策を推進する。

※DX…デジタルトランスフォーメーション。ICTにより生活をあらゆる面で良い方向に変化させること。

- ・母子保健事業申し込みのネット対応 370万円
- ・行政センター窓口混雑状況をスマホでチェック 80万円・・・など

◆GX推進事業 11億7,942万円

2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けたGX※を推進する。

※GX…グリーントランスフォーメーション。再生可能エネルギーなど脱炭素社会に向けた取組みのこと。

- ・公用車EVの導入（30台） 1億4,858万円
- ・総合地方卸売市場へ太陽光発電設備等導入 6,885万円・・・など

◆物価高騰等対策・感染症対策事業 12億5,002万円

国際情勢等による原油価格・物価高騰の対策や、新型コロナウイルス感染症による危機を確実に乗り越えるための各種施策を推進する。

- ・海外販路開拓及び宿泊施設改修に向けた補助 1,200万円
- ・売上高等減少対策資金融資制度・利子補給補助 2,260万円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費 6億4,217万円
- ・新型コロナウイルスの防疫対策に要する経費 4億1,586万円
- ・感染症対策専門看護師育成支援 744万円
- ・感染症に関する業務継続計画作成支援 781万円

令和5年3月定例会提出議案概要

詳細や掲載できなかった事業はこちらから御覧いただけます。



令和5年3月定例会の概要

ベビーファースト推進事業の経費などを含む
令和5年度一般会計予算など議案73件、
議案案1件を可決

3月定例会を、2月17日から3月17日までの29日間にわたり開催しました。

初日は、会期の決定、諸般の報告に続き、市長が提出議案の提案理由を述べました。

2月28日と3月1日の代表質問では、会派を代表し7人の議員が質問を行いました。

3月2日は4つの常任委員会、付託された令和4年度補正予算等関係議案を審査し、6日の本会議では、各常任委員会からの審査結果報告のほか、賛否が分かれた議案に、2人の議員から反対の討論が行われた後、採決の結果、議案21件を全会一致で、6件を賛成多数で可決しました。

7日から10日までは、12人の議員が市政一般質問を行いました。

14日と15日は、各常任委員会で、付託された議案42件と請願7件を審査しました。

最終日の17日の本会議では、各常任委員会の審査結果報告を受け、賛否が分かれた議案等に、3人の議員から賛成・反対の討論がありました。

その後、採決の結果、議案37件を全会一致で、議案5件を賛成多数で可決したほか、請願1件を全会一致で採択し、6件を賛成少数で不採択としました。

また、追加提出された副市長の選任、後田財産区管理委員の選任などの人事案件4件に全会一致で同意したほか、議案案の福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書を全会一致で可決し、全日程を終了しました。

常任委員会の審査状況

総務財政

問 災害時用備蓄品の更新や備蓄品目の充実、どのような方針で整備していくのか。

答 賞味期限のある食料品等は、小中学校での防災教育に活用後、適宜更新を行っており、今後、備蓄品を充実させるため、要望の多い生理用品等について関係施設等に調査を行い、配置の拡大に努めていく。

環境経済

問 新規就農者へのマーケティング支援事業の詳細は。

答 県が認定するふくしま地域産業6次化イノベーター等の専門家からブランディング、商品デザイン等へのアドバイスを受けることで、商品の高付加価値化を支援する。
対象は、初めて認定される認定農業者、認定新規就農者、農業法人である。

建設水道

問 県中都市計画徳定土地区画整理事業における安積永盛駅前線の道路整備の進捗は。

答 令和5年度に日大通りと交差点を含む道路改良舗装工事、及び令和4年度までに実施した道路改良工事の舗装部分を施工し、笹川大善寺線から日大通りまでの区間の道路整備が完了する。

文教福祉

問 結婚新生活スタートアップ支援補助金の実績と令和5年度の見込みは。

答 新婚世帯へ家賃等の支援を行う結婚新生活スタートアップ支援補助金は、令和4年度は多数の応募のため、年度途中に募集を終了した。
令和5年度は所得要件を緩和し、対象世帯数を220世帯に増やして事業を拡充する。

賛否が分かれた議案等

賛成は「○」、反対は「×」と表記しています。

件 名		議決結果	会派の賛否（志翔会は、議長を除く。）																		
			志	新	郡	緑	立	自	日	虹	無	立	国								
			翔	政	山	風	憲	由	本	と	所	憲	民								
			会	会	市	会	民	民	共	み	属	民	主								
				議	会	公	明	党	会	山	議	団	山	市	議	団	会	会	党	党	党
				7人	8人	4人	4人	3人	3人	2人	1人	1人	1人	1人	1人	1人					
予算	令和4年度一般会計補正予算（第11号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○							
	令和4年度水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○							
	令和5年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	○							
条例改正	郡山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○							
	郡山市長等の給与に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○							
	郡山市行政財産使用料条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○							
	郡山市こども総合支援センター条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○							
	郡山市学校給食共同調理場条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○							
	郡山総合体育館等の指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	○							
その他	特定事業契約（開成山地区体育施設整備事業）	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	○							
	財産の取得（開成山公園等Park-PFI事業）	可決	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	○							
	インボイス制度導入の中止を求める意見書提出の請願	不採択	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×							
請願	国民健康保険税の負担軽減を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○							
	後期高齢者医療の保険料の引き下げ、75歳以上の一定所得以上の高齢者の窓口負担の2倍化中止を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○							
	郡山市における高齢ドライバー免許返納を促進するために高齢者の乗り合いバス無料化を求める請願	不採択	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○							
	保険調剤薬局への無料低額診療事業に関する請願書	不採択	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○							
	原発回帰を招くGX法案に関する請願書	不採択	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×							

全会一致で可決・採択した議案等

令和4年度	補正予算	特別会計等	国民健康保険（第4号）、後期高齢者医療（第4号）、県中都市計画（富田第二（第1号）、伊賀河原（第2号）、徳定（第3号）、大町（第3号））、総合卸売市場（第4号）、工業団地開発（第2号）、熱海温泉（第3号）、企業会計（下水道（第4号）、農業集落排水（第3号））
令和5年度	当初予算	特別会計等	国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、公共用地先行取得、県中都市計画（荒井北井、富田第二、伊賀河原、徳定、大町）、駐車場、県中都市計画郡山駅西口市街地再開発、総合卸売市場、工業団地開発、熱海温泉、母子父子寡婦福祉資金貸付金、財産区（多田野、河内、片平、月形、舟津、舘、浜路、横沢、中野、後田）、企業会計（水道、簡易水道、下水道、農業集落排水）
条例改正	郡山市職員の給与に関する条例		
	郡山市職員の退職手当に関する条例		
	郡山市手数料条例		
	郡山市営住宅条例		
	郡山市放課後児童クラブ条例		

条例改正	郡山市旅館業法施行条例	
	郡山市国民健康保険条例	
	郡山市森林公園条例	
	郡山市道路占用料徴収条例	
条例制定	郡山市都市公園条例	
	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例	
	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	
	郡山市公共施設等総合管理基金条例	
その他	工事請負契約の変更（橋梁整備）	
	市道路線（認定、変更、廃止）	
	包括外部監査契約	
	郡山市副市長の選任	
	財産区管理委員の選任（月形、後田）	
	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること	
請願		福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出について
意見書		福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

令和5年3月定例会

●掲載項目

行った質問のうち、質問者が選択した2項目を掲載しています。また、掲載項目は質問者間で重複しないよう調整しています。

●記事の内容

掲載の質問や答弁は、要約しています。詳細は、議会中継や会議録を御覧ください。

●録画中継

各記事のQRコードから、録画中継が御覧いただけます。

●会議録

市ウェブサイトで次の施設で御覧いただけます。

・市政情報センター(市役所本庁舎1階)
・中央図書館 ・希望ヶ丘図書館
・安積図書館 ・富久山図書館
なお、令和5年3月定例会の会議録が御覧いただけるのは、6月中旬になります。



会議録

代表質問

会派を代表する議員が行う、市長の市政方針と提案理由に対する質問をいいます。

質問者数：7会派

交渉会派：質問時間80分

非交渉会派：質問時間40分

※交渉会派は3名以上、非交渉会派は2名の議員が所属する会派です。

市政一般質問

議員が各定例会で行う市政に対する質問をいいます。

質問者数：12名

質問時間60分

道路におけるセーフコミュニティの推進について

代表質問



志翔会

おおしろ 大城

ひろゆき 宏之

議員



小中学校の新学期におけるマスク着用について

問 国では児童生徒などにおけるマスク着用の指針が打ち出された。

4月以降の新学期において、これまでと一変すると思われるマスク着用の取扱いについて伺う。

答 市道の安全確保を目的に実施した点検結果や学校、町内会等からの要望を踏まえ、通学路をはじめとした身近な道路における交通安全施設や道路改良舗装等に要する予算として、12億465万円を計上している。

対策については、優先度の高い箇所から進めていくこととし、必要

正予算を計上していく。



交差点のカラー舗装

答 政府対策本部の決定で、引き続き着用を希望する児童生徒に対し適切に配慮するとともに、感染状況等に応じて着用を促す場合にも、児童生徒や保護者の主体的な判断が尊重され、着脱を強いることがないよう適切な対応を求めている。

国は、これらに係る留意事項等について改めて通知することから、今後も国・県からの通知を踏まえ適切に対応していく。

代表質問



新 政 会

ひろた けんいち
廣 田 耕 一 議員

大型商業施設のリニューアル後の渋滞対策について

問 日和田地域の大型商業施設のリニューアル後は、交通量の増加が予想される。事前の対策が必要かと思うが見解は。

答 当該施設のリニューアルのため、都市計画法に規定する地区計画の変更に關する相談を受けているところである。

今後、必要とする都市計画法に定められた手続きや大規模小売店舗立地法の届け出に際し、事業者と道路管理者である本市で、取付け道路や周辺道路の協議を行うことから、周辺地域の円滑な交通に配慮した地区計画となるよう対応を求めている。



大型商業施設の周辺道路

新設するZ世代※活躍系の業務内容について

問 若者の活躍を推進するためには、様々な取組みを展開していくことが求められる。Z世代活躍系はどのような業務に取り組んでいくのか。

答 人口減少の対応等、持続可能な自治体経営には、都市力向上が急務となっており、これまでとは違った革新的で独創的な取組みが必要である。

Z世代活躍系では、SNS等の効果的な活用方法の検討や業務改善等とともに、社会問題に関心が高いZ世代の特性を活かした施策に取り組む。また、Z世代を含む若手職員が能力を発揮できる環境を整え、新たな視点での発想や価値観を施策に反映していく。※Z世代：1990年代後半から2012年頃までに生まれ、生まれた時からインターネット環境があり、ITの発展や普及とともに年を重ねるデジタルネイティブの世代のこと。

代表質問



郡山市議会公明党

やまね けんじ
山 根 悟 議員

給食費無償化への体制づくりについて

問 給食費の無償化について安定して継続できる体制づくりに向けた考えは。

答 児童生徒の健康維持と保護者負担軽減を図ることを目的に、本年2月に市内の関係各課等で組織した市学校給食庁内研究会の第1回を開催し、学校給食の現状と課題の整理を進めている。

今後、市内研究会を継続するとともに、保護者、生産者、食品加工業者、卸売市場の流通業者及び学識経験者などの意見を聞きながら、小学校給食費公費負担について検討を重ね、令和6年度の予算に計上できるよう、遅くとも、年内には方向性を定めていく。

市管理河川の整備について

問 徳定川の整備と放水路の完成により、令和元年東日本台風の降雨量を参考に、どの程度の強雨に耐えられるようになるのか。

答 現在、徳定川は、日本大学工学部内の改修工事、放水路整備工事、古川池の掘削工事を同時並行で進めている。

来年度完成予定の放水路や令和7年度完了目標の古川池の河道掘削等により、平成23年9月洪水相当の総雨量に対応可能となり、ポンプ排水の併用で、令和元年東日本台風相当の降雨量にも対応可能となるなど、徳定川流域の治水安全度は大きく向上する。



河道掘削の工事用通路

代表質問



緑風会

諸越 裕 議員
もろこし ひろし

図書館のネーミングライツについて

問 本市全体を見ると厳しい財源での運営がされている中、いくつかの施設ではネーミングライツを活用した財源確保が行われている。

中央図書館においても実施すべきと考えるが見解は。

答 本市では、5施設でネーミングライツを実施しており、先進自治体では、歩道橋や駅通路、公園等インフラ関係施設に実施している事例もある。

今後、更なる事業の拡大に向け、これらの事例を参考にしながら、中央図書館をはじめ、新たな施設等のネーミングライツを実施していく。



中央図書館

図書館の広告収入について

問 図書館で購入している週刊誌、月刊誌等にカバーをかけ、そこに広告を掲載し広告収入を得るべきと考えるが見解は。

答 図書館にとっては自主財源の確保として、スポンサーとなる企業等には広告効果や社会教育への貢献が期待されることから、実施に向けて検討していく。

実施にあたっては、社会情勢の変化により、継続的なスポンサー確保に苦慮する自治体もあるほか、多様な情報収集手段の増加による新たな課題も見えてきていることから、先進自治体の成功事例等を参考にしながら、課題を整理し事務を進めていく。

代表質問



自由民主党郡山市議団

佐藤 栄作 議員
さとう えいさく

学校教育へのメタバース※活用研究について

問 不登校児童生徒への支援に係る実証研究とは、具体的にどのようなことをイメージしているのか。

答 この実証研究は、教職員や児童生徒が、最先端技術に触れることを通した情報活用能力等の育成や、仮想空間での体験による学びへの効果を検証するため、令和5年度当初予算に320万円を計上した。

特に、不登校児童生徒への支援については、バーチャル体験を通して、学ぶ楽しさや探究する面白さを味わうとともに、人と交流する体験を通して、ソーシャルスキルを育成するなど、メタバースを活用した支援のあり方の研究を進めていく。

※メタバース：コンピュータの中に構成された3次元の仮想空間のこと。

県の養鶏分場跡地の開発について

問 郡山富田駅周辺の駐車場やロータリー等の整備について、いつ頃、どのような内容で開発事業者と協議・調整を進めるのか。

答 土地利用の実現に向けた地区計画については、県の入札申込案内において、物件の引渡し後から3年以内に提案することが示されている。

なお、土地取得者からは、郡山富田駅周辺の利活用等を含めた当該地の具体的な土地利用の提案は、現在のところない。

今後においては、地区計画が示された段階で、協議を進めていく。



郡山富田駅前

代表質問



立憲民主党郡山

八重樫 小代子
やえがし さよこ
議員本市のヤングケアラー※と
県の支援策について**問** 昨年、県が実施した実態調査による本市のヤングケアラーの人数と令和5年度に県と連携して行う家事代行サービスの内容は。**答** 県の実態調査によると、本市の回答者2万1千92人のうち、自らをヤングケアラーと認識している人数は98人で約0.5%だった。

家事代行サービスは、ヘルパー等が訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、ヤングケアラーが担っている家事や育児の代行支援等を行う事業であり、国・県の補助金を財源にヘルパー派遣に係る費用等105万5千円を令和5年度当初予算に計上している。

※ヤングケアラー…本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

保護者の負担軽減に向けた
事業について**問** 保護者の負担を軽減するため、保育料の全面的な無料化等や様々なサービスが受けられる利用券のような事業が必要と考えるが見解は。**答** 本市では、産前・産後ヘルパー派遣事業や産後ケア事業などを所得状況に応じた低廉な利用料で実施しており、利用料は市ベビーファースト給付金等を活用いただくよう、助産師・保健師等との面談や訪問時に案内している。

令和5年度当初予算では、新たに低所得妊婦の初回産科受診料の助成を行うこととするなど、保護者の負担軽減に向けた事業を拡充している。



子育てハンドブック

代表質問



日本共産党郡山市議団

岡田 哲夫
おかだ てつお
議員PFI※導入推進の再検討
について**問** PFI発祥の地イギリスでは、問題が発生し事業そのものにも見直しの声が上がっていると報道されているが、それらの見直しの事情を調査研究し、今後も推進するのか再検討すべきと思うが見解は。**答** イギリス等の先行事例における官民双方のリスク分担等の課題を踏まえた導入可能性調査を実施しており、総事業費の削減割合等を分析し、導入の可否を検討している。

今後も、市民ニーズや施設特性を踏まえ、導入可否の検討を適切に行い、民間活力の積極的な活用により、更なる市民サービスの向上と行財政運営の効率化に努めていく。

※PFI…プライベート・ファイナンス・インシニアティブの略で、公共施設等の建設・維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法。

学校司書の給与水準について

問 市で採用されることとなる学校司書の給与は、最低でも生活できる水準であることが必要だと思うが見解は。**答** 市が採用予定の学校司書については、市図書館に勤務している会計年度任用職員に準じて、条例に基づき給与を定めた。

今後も、国の第6次学校図書館図書整備等5か年計画を踏まえ、本市が目指す市立学校図書館全体構想計画に基づき、学校図書館の充実を図っていく。



図書室の本棚

一般質問



緑風会 名木 なぎ

敬一 けいいち 議員



指名競争入札制度について

問 県同様、一定の条件の下に指名競争入札の拡大を検討する必要があると思うが見解は。

答 現在、原則として工事設計価格が1千万円以上の場合には制限付一般競争入札を、130万円を超え1千万円未満の場合には指名競争入札を実施しており、市公契約条例に基づき、制限付一般競争入札は競争性の確保等を前提に市内の事業者を参加資格要件とし、指名競争入札は原則として市内事業者を指名している。

指名競争入札のあり方については、市公契約条例の趣旨を踏まえた契約制度全体の中で検討していく。

移住定住促進に向けた県との連携等について

問 県も東京事務所が中心となって移住定住促進に取り組んでいるが、本市との連携をどのように図っているのか。

答 令和4年度は、こおりやま広域圏地域体験ツアーを4回実施し、周知や募集について県東京事務所等と協力した。また、国や県の補助金制度を最大限に活用した市UIJターン移住支援金制度を運用しており、令和5年度は子育て世帯への加算額を増額する予算を計上している。

県は令和5年度から「ふくしまぐらし推進課」を設置することから、県の動向に注目しながら政策を進めていく。



県の移住定住ウェブサイト

一般質問



新政会 福田 ふくた

文子 あやこ 議員



改修・更新等の財源の確保と費用の平準化について

問 公共施設の多額の改修・更新等の費用に対し、財源の確保と費用の平準化が必要と考えるが、見解は。

答 本市は、平成28年に策定した市公共施設等総合管理計画の理念に基づいた施策を推進している。

施設の改修・更新等の安定的な財源確保にあたっては、国庫補助金等の活用や交付税措置のある地方債の借入れ等に加え、今後は、本定例会に提出した公共施設等総合管理基金条例における基金も活用していく。

また、費用の平準化も重要であるため、特定時期に集中させない改修等に配慮しながら、適切な公共施設のマネジメントに努めていく。

大学生や高校生等のライブ活動について

問 ライブ活動の場が少ないため、もっと発表の機会を提供し「楽都郡山」を感じるまちにできればと思うが見解は。

答 近年は、YouTube等SNSを中心に活動するアーティストの登場やSNSを活用してライブ活動を発信するなど若者の音楽活動の場も多様化している。

本市でも、ハーマニーコンサート等のYouTube配信などにより発信しているが、今後は、自由な音楽活動について意見・発想の情報収集や共有を図り、さらにモチベーションが高まる活動や鑑賞機会の充実に努めていく。



ライブハウスの様子

一般質問



立憲民主党

吉田 よしだ

公明 議員



中田地区の無医地区化について

問 中田行政センター管内唯一の医院が令和4年度で閉鎖するのではないかと市民は心配しているが、このような状況を把握しているか、対策を伺う。

答 医療法で、診療所を廃止したときは、10日以内に保健所を設置する市の市長へ届け出ることでされている。

3月6日現在、中田行政センター管内で開設中の医療機関から廃止に関する相談や届出がないため、不確定な内容について答えることは控える。



保健師の配置について

問 令和5年度から、中央、北、西、南保健センターの設置になるが、令和元年東日本台風時のように阿武隈川の通行不能による東西分断の状態に対応するため、西田、中田、田村、湖南の各行政センターには、引き続き保健師を配置すべきと考えるが方針を伺う。

答 大規模災害が発生した際は、地域防災計画に基づき、市の保健師全員が保健衛生等の業務にあたるとともに、こおりやま広域連携中枢都市圏の相互支援体制による保健師の派遣を受け対応してきたところであり、今後も継続し、大規模災害に対応していく。

一般質問



立憲民主党郡山

飯塚 いづか 裕一 ゆういち 議員



地域活動への支援の充実について

問 コロナ禍等により中止していた活動が再開する中、内容に応じた支援を実施する必要があると考えるが見解は。

答 令和4年度は、初めて取り組む活動を支援する「ひとまちづくり活動支援事業」では2団体、また、公益活動の自立的な資金調達を促す「クラウドファンディング活用促進事業」で2団体に補助した。

さらに市民活動サポートセンターでは民間事業者等の助成金等の情報を提供している。今後もこれらの事業の周知を行い、地域課題解決に向けた市民活動を支援していく。

地域課題解決に向けた市民活動を支援していく。

地域主催の桜まつり
(五百淵公園)

高齢者、交通弱者等の支援のあり方の具現化について

問 分析・評価をもとにした効率的・効果的な支援のあり方について、どの部署がいつまでに立案し、具体的事業として具現化させていくのか。

答 支援のあり方の具現化は、他自治体へアンケート調査を行い、分析・評価等は庁内関係部局との連携及び情報共有を行いながら、調査結果を精査していく。

また、具体的な事業の具現化は、支援の目的に応じて、それぞれの部局で進められている既存事業を基本とし、事業への要望に対して、施策の効果や持続可能性等も考慮しながら、各部局において、調査結果を踏まえた事業の検討が進められるものと考えている。

一般質問



虹とみどりの会

蛇石 へびいし郁子 いくこ 議員

パートナーシップ制度の導入について

問 県内でも、導入に向けた動きがあるようだが、本市の今後の方針は。

答 同性婚を巡る訴訟については、東京地裁で「違憲状態ではあるが憲法には違反せず」、大阪地裁で「合憲」、札幌地裁で「違憲」との判決が出ているため、今後も裁判の動向を注視していく。

本市では、憲法第三章「国民の権利及び義務」における第13条の「幸福追求権」、第14条の「性別等によって差別されない法の下の平等」は、同性カップルの方々も最大限尊重されなければならないと認識しており、市民の理解促進が重要と捉えているため、実態調査や周知啓発のための各種事業を展開していく。

オムツ交換ができる多機能トイレの整備状況について

問 電動車いす利用者がオムツ交換のためにベッドを利用できる多機能トイレの整備状況は。

答 オムツ交換ができる多機能トイレは、中央公民館に4箇所、公会堂に1箇所あり、障害者福祉センターには、オムツ交換が可能な移動式介助用ベッド1台を配置し、必要に応じて適切に対応している。2月末現在、障がいがあり車いす等を利用されている方が424名いることから、施設を所管する関係部局と連携を図りながら、介助用ベッドを備えた多機能トイレの整備に取り組んでいく。



中央公民館の多機能トイレ

一般質問



自由民主党郡山市議団

三瓶 さんぺい 宗盛 むねもり 議員

多面的機能支払交付金の活用状況について

問 この交付金は、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進するために交付されるが、直近3年間の活動組織数、対象農地面積、交付金額は。

答 令和2年度は119組織、面積6千345ha、交付額2億7千770万円、令和3年度は119組織、面積6千428ha、交付額2億7千795万円、令和4年度は116組織、面積6千175ha、交付額2億6千523万円であり、令和3年度から4年度にかけて、やや減少傾向で推移している。

田んぼダムの今後の展開について

問 水害の激甚化・頻発化に対応するため、流域治水の取り組みとしても重要性が増すと考えるが、今後の展開は。

答 国の新たな補助制度により、多面的機能支払交付金の活動組織が主体となり田んぼダムに取り組むことが可能となったため、周知し活用を推進するとともに、整備を希望する組織がスムーズに取り組めるよう支援していく。

さらに土地改良区への普及啓発や、ほ場整備中の三穂田土地改良区については、事業実施に併せて整備が進められるよう、土地改良区等との調整を図る。



田んぼダム用器具

一般質問



国民民主党

渡部 龍治

りゅうじ

龍治 議員



浸水ハザードマップ内における消防団詰所の建設について

問 浸水する可能性がある場所における消防団詰所の建設等について、どのように考えているか。

答 本市では、市消防団再編計画に基づき、建築年数が古い詰所を優先的に建替え・移転・統廃合の対象とすることや、令和元年台風第19号の被災詰所を、原則、移転・統廃合の対象等としている。

エリア内の各種浸水対策事業の状況や財源等を踏まえ、まずは移転建設を検討し、適切な場所が無く移転が困難な場合には、現詰所の浸水対策を施した上

での建替えも検討すべきものと考えている。



小原田の消防車庫詰所

ゼロゼロ融資返済への対応について

問 新型コロナウイルス禍で売り上げが減った企業に、実質無利子・無担保で融資するゼロゼロ融資の返済が本格的にスタートするにあたり、どのように対応していくのか。

答 ゼロゼロ融資の返済開始が、7月頃から来年4月頃にかけてピークを迎えるとされる中、国や県においては、資金の借換や返済期間の延長に留まらず、金融機関の伴走支援を受けることが出来る新制度の創設及び売上や利益率減少要件の緩和が行われた。

本市としては、商工会議所や商工会、金融機関等と連携し、引き続き、厳しい経営状況にある事業者に対し、当該制度の周知及び利用の促進を図っていく。

一般質問



日本共産党郡山市議団

高橋 善治

たかはし よしお

議員



市役所駐車場等有料化の中止を求めて

問 開成山公園等の駐車場有料化の辻褄合わせとして、目的外利用から駐車料徴収のため多額の経費をかけるもので、撤回すべきではないか。

答 施設本来の目的での利用者の駐車場確保を第一義的に考慮し、開成山公園内駐車場等との均衡、周辺の民間駐車場に対する影響等を踏まえ、利用適正化等のため、施設利用者は無料、目的外の使用者は受益者負担の観点から有料とするものである。

さらにレイアウト見直し等

による利便性向上、閉庁時等の公有資産の有効活用を図るものである。



市役所本庁舎駐車場

令和4年度国民健康保険税の引き上げについて

問 県の安定化基金に付与された財政調整機能を働かせ、納付金の減額が行われていれば、引き上げは避けられたのではないかと考えるが見解は。

答 令和元年度から3年間にわたり、県が提示する標準保険料率が引き上げられた年度でも保険税を据え置きとした。また、令和2年度に県から示された財政調整基金保有の考え方の方針転換等により、将来的な目標値となる標準保険料率とのギャップが生じている状況等も踏まえ、税統一に向けた対応が必要となった中で、令和4年6月定例会で税率等引き上げについて審議されたところである。

一般質問



新 政 会
いしかわ
石川

ぎわ
義和
議員



指定管理者制度導入施設の
総点検、検証について

問 制度導入から17年が経過し、また、この3年間はコロナ禍等により、指定管理者は財政面等厳しい立場にある。

導入施設の総点検、検証の時期と考えるが、見解は。

答 本市は現在66施設に指定管理者制度を導入している。

制度の運用にあたり、利用者アンケートや管理運営評価を毎年実施し、また、更新の際は、市場性アンケート調査等、民間ノウハウ発揮のための環境整備にも努めてきた。さらにはコロナによる減収等を踏まえ補填している。

民間でできることは民間に委ねる原則と補完性の原理を徹底し、次期更新に向けて市民サービスの向上と行財政運営の効率化を図っていく。

ペーパーレス化の民間を含む
本市全体の取組みについて

問 民間を含む本市全体のペーパーレス化など、環境保護の取組みにしなければならぬが、その取組みを伺う。

答 2020年の日本の年間一人あたりの紙及び段ボール紙の消費量は、世界でも高い水準にあり、ペーパーレス化は企業における業務の効率化やコスト削減に繋がるのみならず、環境保全や温室効果ガス削減にも大きく寄与する。

本市の紙等を含むリサイクル率は低いことから、今後も事業者のペーパーレス化の推進と併せ、紙類の再資源化の推進、家庭の資源回収等を、より一層周知、啓発を図っていく。



古紙回収

一般質問



郡山市議会公明党

たがわ
まさはる
田川 正治
議員



麓山地区立体駐車場事前精
算機のPRと増設について

問 事前精算機及び車番認証システムのPRや事前精算機の増設を検討すべきと考えるが見解は。

答 車番認証システムにより、チケットレスで円滑に出場できる事前精算機の2月の利用率は15.9%であったため、周辺公共施設や場内にポスター、チラシを掲示、配布した。

事前精算機の増設は、多額の費用等を要するため、現時点では、場内の混雑状況等の放送システムや精算機の案内看板の設置等を検討している。今後は、広報こおりやまや市ウェブサイト等を活用し、広く利便性を周知していく。



事前精算機

「知の基盤」づくりを活用
した事業展開等について

問 朝河貫一博士生誕150年にあたる本年、平和の意義を確認するイベントを図書館等様々な社会教育施設や学校が連携する「知の基盤」づくりの一環として展開してはと考えるが見解は。

答 本市では、「いつでも、どこでも、だれでも」利用できる図書館を目指し、社会教育施設等との連携により、中央図書館を核とした生涯学習ネットワークの構築を進めることとしている。

中央図書館で開催される博士の記念フォーラム開催に合わせ、歴史資料館や安積歴史博物館、県立図書館、博士の生誕の地である二本松市の支援、協力を得ながら、効果的な展示会を企画していく。

一般質問



志翔会

七海 ななつみ喜久雄 きくお
議員

農業生産性向上の取組みについて

問 令和5年度において、農業や農産物の生産性向上のためにどう取り組む予定なのか。

答 生産コスト縮減を目指すスマート農業技術等の導入支援のほか、ドローンの操作研修等、新たな技術取得を目指す受講費用等の補助、園芸作物用ハウス導入費用の助成等の経費を予算計上している。

農作業の効率化を図る事業としては、ほ場整備の推進や地域農業を担う農業法人等の中心経営体に農地の集積・集約化を図るため、国の機構集積協力金事業に要する経費を計上している。



収穫期を迎えた秋の水田

就労継続支援事業における本市の支援策について

問 障がい者にとって安定した収入が得られ、労働意欲の向上に寄与する事業であると思うが、農産物の取扱場所の拡大等、積極的に支援すべきと考えるが見解は。

答 農業経営者に対し、障がい福祉サービス事業所が受託可能な作業内容等の情報提供や広報に努めている。

また、障がい福祉事業所利用者が栽培、収穫した農産物等の品質向上や自主製品の開発・販売支援などのほか、大量受注を可能とするための共同受注窓口の体制構築を進めている。

今後も、農業者とのマッチングや農業に関する指導者の育成による技術向上、販路開拓等の支援に努める。

一般質問



無所属の会

矢内

好彦 よしひこ
議員

ふるさと納税を活用した空き家管理代行サービスについて

問 本市の空き家対策として、ふるさと納税を活用した空き家管理代行サービスを実施してはどうか。

答 本市と協定を締結したNPO法人こおりやま空家バンクは、市民から寄せられる空き家に関する様々な相談に対応しており、設立から令和5年3月1日まで71件が売買や賃貸等の成約に至っている。

また、こおりやま空家バンクは、令和5年1月24日に空家管理部会を立ち上げ、庭木の剪定など3件の取扱いがあったと聞いており、今後、ニーズが一定程度あることから、ふるさと納税制度の活用を働きかけていく。



ふるさと納税（こおりやま応援寄附金）

スクールカウンセラーの勤務日数、時間について

問 特別活動等や校内コーディネーターとして、勤務時間を増やすことはできないのか。特に大規模校への勤務は増やすべきと考えるが見解は。

答 本市におけるスクールカウンセラーの配置は、県の委託事業として実施しており、学校規模や相談実績等により、勤務時間を設定している。

令和3年度の相談件数は1万8千64件と近年増加傾向にあり、スクールカウンセラーの役割は大変重要である。今後、相談内容の傾向と対策を踏まえた対応のあり方を検討するとともに、教育相談体制の充実を図るため、勤務時間の増加について、引き続き、県に要望していく。

トピックス①

◆ 令和4年度福島県市議会議員研修会に参加しました

福島県市議会議長会主催の議員研修会が開催され、郡山市議会議員 32 名が参加しました。

■日時 令和5年1月27日（金）

■会場 パレスいわや（いわき市鹿島町）

■演題 自治体 DX と議会におけるデジタル化の推進

■講師 早稲田大学政治経済学術院 教授 稲継 裕昭 氏

講演では、全国の地方自治体の先進的な取組み及び AI 等の導入状況の紹介や、国のデジタル改革関連法案、コロナ禍における議会の ICT 活用についての解説をいただきました。



ー福島県市議会議長会とはー
福島県内の市議会で構成され、地方自治の本旨に沿い、協同して都市行政の興隆・発展を図るため、様々な事項について調査研究し、その実現を目的とする団体です。

議会の豆知識

■委員会とは・・・

議会には郡山市議会委員会条例により「議会運営委員会」と4つの「常任委員会」が設置されています。委員会では、本会議で所管毎に付託された議案等を審査します。このほか、議会の議決により「特別委員会」を設置することができます。

◇議会運営委員会（定数10人）

議会日程や議会関係の条例など、議会運営の全般について協議する委員会です。

◇総務財政常任委員会（定数11人）

所管：総務部、政策開発部、財務部、税務部、市民部、文化スポーツ部、会計、議会、公平委員会、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会、他の常任委員会に属さない事項

◇建設水道常任委員会（定数9人）

所管：建設部、都市構想部、上下水道局

◇環境経済常任委員会（定数9人）

所管：環境部、農林部、産業観光部、農業委員会

◇文教福祉常任委員会（定数9人）

所管：保健福祉部、こども部、教育委員会



議会運営委員会の様子

行政調査

各委員会の行政調査を実施しました

■行政調査について

郡山市議会では、令和元年東日本台風災害や新型コロナウイルスの感染状況等を踏まえ、令和元年度より中止していましたが、他自治体の先進的な事業や施設を視察し、議案の審査及び事務の調査等の充実を図るため、行政調査を再開しました。

議会運営委員会

■日程 1月30日～2月1日

■視察先自治体（事業名等）

・大阪府八尾市（議会改革の取組み）

・愛知県岩倉市（議会基本条例の検証と議会改革の各種取組み）

・長野県松本市（議会活性化の取組み）

■レポート

八尾市では、常任委員会の所管事務調査で年度ごとにテ

ーマを選定し、年度末に委員会として調査結果を市長部局に提出する政策提言を実施していました。



八尾市
（議会改革の取組み）

また、決算の意見を新年度へ反映させるため、予算決算常任委員会を設置するなど、議会改革に取り組んでいました。

岩倉市では、議会基本条例を策定するとともに、議会改革特別委員会を設置し、議会基本条例の検証、政策提言、議会サポーター制度、ふれあいトークなどに取り組んでいました。

松本市では、議会基本条例の施策推進組織として3つの部会を設け、政策提案・提言のための政策討論会、定例会

後の委員会レポート、各種団体との意見交換会、ステップアップ市民会議等に取り組んでいました。

総務財政常任委員会

■日程 1月16日～18日

■視察先自治体（事業名等）

・福岡県福岡市（LINEを活用した市政情報の発信）
・福岡県飯塚市（ふるさと納税事業）

・宮崎県都城市（マイナンバーカード普及促進事業）

■レポート

福岡市では、SNSのLINE公式アカウントを活用し、市民に効果的に情報発信しており、よくある問合せ項目については、防災・気象情報、子育て等の10項目から選択可能とし、チャットボット※による回答機能を備えて必要とする情報を手軽に調べることができるようになりました。

飯塚市では、ふるさと納税の税収向上に向けた取組みとして、様々なウェブサイトを

活用し、調査に基づく対象者の絞り込みにより、大都市圏を中心とした効率的・効果的な返礼品のPR活動を行っていました。



飯塚市
（ふるさと納税事業）

都城市では、マイナンバーカードの普及促進に向け、高齢者を中心とした申請支援の充実と専用会場の設置、出張申請支援を行うとともに、カードの利便性向上を図るため、コンビニでの証明書発行手数料の引下げ等の取組みを実施していました。

※チャットボット：人工知能を活用した自動会話プログラムのこと。

建設水道常任委員会

■日程 1月18日～20日

■視察先自治体（事業名等）

・福岡県久留米市（Park PFI事業）

・大分県大分市（賀来・三佐地区公共下水道整備事業）

・福岡県北九州市（水道事業における広域連携の取組み）

■レポート

久留米市では、豊かな地域資源を活かし、都市の緑とオープンスペースを柔軟に使った公園の多機能性を計画的に推進するため、民間事業者の発想と企画力を事業に取り入れ、都市の活性化に取り組んでいます。



久留米市
(Park-PFI事業)

大分市では、平成28年2月に污水处理施設整備構想を策定し、污水处理施設未普及早期解消を図るため、設計・施工を一括して発注するデザインビルド方式を導入し、事業期間の短縮に取り組んでいます。

北九州市では、平成28年4月に上下水道事業中期経営計画を策定し、事業統合、水道用水供給事業などの多様な形態による広域連携を実施し、

水の安定供給や水道料金の維持に取り組んでいます。

環境経済常任委員会

■日程 1月16日～18日

■視察先自治体（事業名等）

・広島県福山市（カーボンニュートラル※へ向けた取組み）

・広島県府中市（観光トイレツーリズムをはじめとする観光行政）

・愛媛県松山市（「地産知招」の推進）

■レポート

福山市では、低炭素社会の実現へ向けて、燃えるごみの約7割を固形燃料化し、その燃料で発電した電気を公共施設等へ供給する電気の地産地消に取り組んでいます。



福山市
(ごみ固形燃料工場)

府中市では、観光によるまちづくりの確立を目的に、地域人材を生かしたもののづくりツアーやガイド事業などを行

っていました。

また、市内各地の個性豊かなトイレとその周辺観光を楽しむ「観光トイレツーリズム」に取り組んでいます。



府中市
(観光トイレツーリズム)

松山市では、地元産品を知ってもらい、人を招く「地産知招」の取組みとして、農林水産物ブランド認定、加工支援、SNSによる情報発信などを実施しており、広域圏の6市町の協働による商品開発にも取り組んでいます。

※カーボンニュートラル：生産など人為的に活動を行った際に排出される二酸化炭素などの温室効果ガスの量から、森林などによって吸収・除去された温室効果ガスの量を差し引いてゼロにする考え方。

文教福祉常任委員会

■日程 1月17日～19日

■視察先自治体（事業名等）

・岡山県岡山市（在宅介護総合特区）

・兵庫県尼崎市（子どもの育ち支援センター）

・京都府京都市（教育相談総

合センター）

■レポート

岡山市では、高齢者が介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の構築をコンセプトに、デイサービスや訪問介護事業所の取組みの評価、要介護高齢者の就労・社会参加等、在宅介護を推進する各種事業を実施していました。

尼崎市では、相談情報の一元管理等、庁内外の様々な機関と連携した支援体制により、児童虐待、不登校、発達障害など、困難を抱える子どもたちや子育て家庭からの相談に対応していました。

京都市では、教育相談や生徒指導の部門と、不登校児童生徒の活動の場を一体化し、各部門がそれぞれの機能を担いながら、互いに協働することとで不登校をはじめとした相談に対応していました。



京都市
(教育相談総合センター)

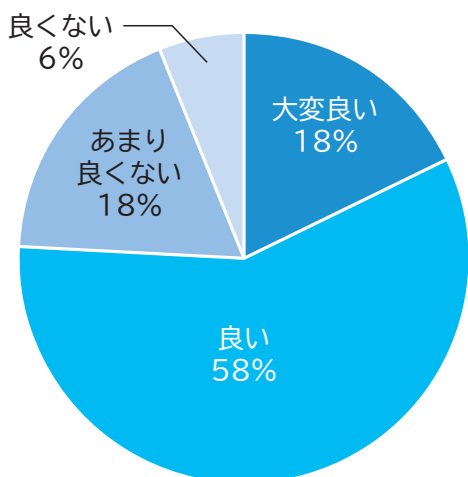
議会モニターアンケート結果



郡山市議会だより第202号のアンケート結果を公表しました

令和3年度に引き続き、今回で2回目となる議会モニターアンケートを実施し、郡山市議会だより第202号（令和4年11月1日発行）について回答いただきました。今後、よりよい紙面となるよう広聴広報委員会で協議してまいります。

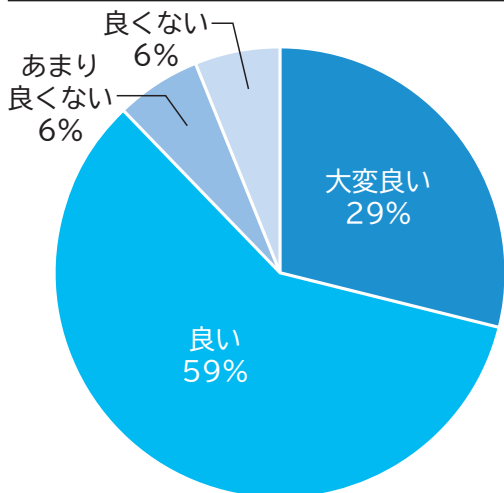
◇特集記事【議会PDCAサイクル】の感想は？



- ・施設がどこにできるのかわからないので住所が書いてあるとよかった。
- ・普段、市議会の内容を知る機会が少ないため、郡山市の事業を知ることができた。
- ・施設整備事業の建物イメージパースだけでなく、内部の展示内容や設計なども掲載してほしい。
- ・字体や大きさも読みやすく、色やレイアウトにも読みやすさを意識した工夫が見られた。

・・・など

◇一般質問記事の感想は？



- ・個々の質問と回答をじっくり読めるので良いと思う。
- ・質問の内容をどこの部署が管轄しているのかわからない。
- ・質問や答弁の事業内容でどのくらい費用が必要なのか知りたい。
- ・議員の名前、顔写真が掲載されていたことで、少し身近に感じることができた。
- ・簡潔にまとめられており、写真があることでわかりやすい内容になっている。

・・・など

トピックス ②

◆ 学校の社会見学、自治会の生涯学習行事などで議場を見学しませんか

より身近に議会を感じていただくため、議場見学を受付しています。

広聴広報委員会に所属する議員が、議会の仕組みや議場設備を紹介しますので、お気軽にご相談ください。

申込先：郡山市議会事務局 電話 024-924-2521



議場見学

市議会ウェブサイトを見てみませんか



郡山市議会のウェブサイトでは、本会議や委員会の会議録、市議会中継のほか、定例会日程など様々な情報を発信しております。

詳しくは郡山市ウェブサイト、右上の QR コード、または、「郡山市議会」で検索してください。



令和4年4月～令和5年3月
議会中継アクセス件数
生中継・・・9,340件
録画中継・・・2,606件

請願・陳情の方法

～ 市議会へ、いつでも、どなたでも要望を伝えることができます ～



	請 願	陳 情
受 付	市政一般質問初日の午後5時まで ※定例会中に審議を希望する場合	開会日翌日の午後5時まで ※定例会中に議員への配付を希望する場合
取扱い	●関係する委員会で審査の上、本会議で審議し、採択・不採択を決定します。 ●採択した請願のうち、市の事務に関するものは市長等へ送付し、処理の経過や結果の報告を求めます。国・県等の事務に関するものは意見書を提出します。	●陳情書の写しを各議員に配付します。

請願書

年 月 日

郡山市議会議長様
(請願者住所)
(請願者氏名) ※
(紹介議員)

〇〇〇について
請願趣旨
請願事項

紹介議員が
必要

陳情書

年 月 日

郡山市議会議長様
(陳情者住所)
(陳情者氏名) ※

〇〇〇について
陳情趣旨
陳情事項

紹介議員は
不要

※氏名は、署名又は記名押印が必要です。

6月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
				6/15 本会議一開会	16 議案調査（休会） ※陳情締切	17 休会
18 休会	19 議案調査（休会）	20 事務整理日（休会）	21 ※請願締切	22 本会議（市政一般質問）	23	24 休会
25 休会	26 本会議（市政一般質問）	27 常任委員会	28	29 事務整理日（休会）	30 本会議一閉会	

- ・正式な日程は、定例会初日に決定するため、変更になる場合があります。
- ・本会議の様子を市議会ウェブページから生中継いたします。
- ・生中継は、各行政センター、緑ヶ丘ふれあいセンター、ビッグアイ6階の市民プラザ（月曜日を除く。）でも御覧いただけます。
- ・録画中継は、生中継の4日後（土・日曜日及び祝日を除く。）から公開します。



市議会中継



議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の様子は、どなたでも御覧いただけます。本会議、常任委員会の会議開始は通常午前10時です。



	本会議	常任委員会
受付場所	西庁舎7階 傍聴受付	西庁舎6階 議会事務局
受付時間	会議開始 30 分前から	会議開始 40 分前～20 分前

令和4年度
傍聴者数

本会議・・・428人
委員会・・・ 40人

編集後記

例年より早い桜の開花宣言が出される中、新年度を迎えました。黄色い帽子やランドセルカバーを付けたピカピカに輝く一年生の登校する姿がまぶしく感じます。

今号の表紙写真は、郡山市中央図書館の隣に本年2月1日オープンした麓山地区立体駐車場の前で撮影しました。麓山地区の周辺には、けんしん郡山文化センターや中央公民館など多くの公共施設がありますが、駐車台数が増えたことにより大変便利になりました。今後も、市民の皆様がより利用しやすい環境となるよう努めてまいります。（名木）